

# 高齢者の転倒予防 ～感覚・バランス能力の低下と 環境設定の在り方～



参加  
無料

定員  
50名  
先着順

オンライン  
開催

講師：石井 慎一郎先生

国際医療福祉大学大学院福祉支援工学分野 教授  
風の谷デイサービス（風の谷プロジェクト）顧問

## 《概要》

高齢者は筋力が低下する、関節可動域が制限される、バランス能力が低下する、反応が鈍くなるなどの運動機能の低下により転倒しやすくなります。また視覚や聴覚、平衡感覚などの感覚が障害されるため、環境を的確に認識することができなくなることで転倒しやすくなります。

転倒予防は運動機能に対する介入だけでは不十分で、感覚能力の低下に対する介入も必要となります。本研修では、高齢者の感覚の特徴を解説し転倒を予防するという観点から、環境をどのように設定したらよいかを具体例を挙げて紹介します。

日時：2024年9月11日(水)15:00～16:30 頃

■締切：2024年9月9日（月）

対象者：区西北部（板橋区・豊島区・練馬区・北区）在勤在住 ケアマネジャー等  
希望者には、研修修了後、受講証を配布致します。

※下記QRコード、またはURLの申込みフォームよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/bWesE8UBU2>



## 問い合わせ先

区西北部地域リハビリテーション支援センター  
東京都立豊島病院 患者・地域サポートセンター  
地域連携支援グループ 担当：菅原 今井  
TEL：03-5375-1234（代）FAX:03-5944-3534  
Email:ts\_chiikireha@tmhp.jp